

平成24年度宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校  
適性検査の解答例について

宮崎県教育委員会

- |  |
|--|
| <p>1 作文、適性検査（集団活動）面接は、課題の特性上解答例は提示しない。</p> <p>2 適性検査（第1部）（第2部）においては、課題に対する考え方や理由など、多様な思考・判断を大切にす論述課題もある。それらの解答については例として提示する。</p> |
|--|

【解答例】

《第1部》

課題1

問い1 農薬を減らしたり，農薬にたよらないようにじょうぶななえを育てたり，  
たい肥を混ぜたりしている。 など

問い2 燃料  
(地)産地消

問い3

- ・ 生産者が，消費者に宮崎産の農産物のよさをわかってもらうために，農業の体験学習をしてもらう。
- ・ 生産者が，消費者に出荷する前の農産物をみてもらい，新鮮で安全なことを確認してもらう。
- ・ 生産者が，消費者とともに野菜や肉などを使ったおいしい料理の作り方の講習会をする。
- ・ 生産者が，農産品に名前や写真，栽培現場などの写真をのせ，消費者との距離をなくしていく。 など

課題2

問い1 才

問い2 165個

問い3 365 cm<sup>2</sup>

課題3

問い1

ア	ウ
ゼニコケ	オオバコ

問い2 日の当たらない, 湿った場所

問い3 D

問い4 カマキリに食べられているところ など

《第2部》

課題1

問い1 卵を転がすことで黄身の位置は移動するが, 白身が外側から固まっていくため, 移動できる範囲は次第に中央部だけになり, 最終的に黄身が中央に来る。 など

問い2 黄身は白身よりも低い温度で固まる性質があるが, 白身は 70 以上の高温でないと固まらない性質がある。 など

問い3 空気の入った部分がある。

説明: 卵の中身があたたまって体積が増えるが, カラに開けた穴からもともと中にある空気が外に出ていくため, その部分に増えた中身が広がることができ, カラが割れなくてすむことに役立っている。 など

課題2

問い1 ア りょう

問い2 イ 6  
ウ 6

問い3 5番目に走ったしょうさんが3つ, 6番目に走ったさとるさんが2つ, 2人で5つ順位をあげることになる。6位でたすきをもらったので5つ順位をあげると1位になってしまう。これは3位に入ることができなかったという話と合わないから。 など

問い4 エ しょう  
オ さとる  
カ ひろし  
キ 5

理由 たろうさんが5番目に走ったとすると6番目に走ったのがりょうさんとなる。全員のインタビューでは、最後の走者が順位を上げているので、りょうさんが6番目に走ることはない。だから、たろうさんは5番目に走っていない。

たろうさんが4番目に走ったとすると5番目に走ったのがりょうさんとなる。しょうさんはさとるさんにたすきをわたしているので、2番目がしょうさん、3番目がさとるさんとなり、6番目がひろしさんとなる。

だから、1番目がだいきさん、2番目がしょうさん、3番目がさとるさん、4番目がたろうさん、5番目がりょうさん、6番目がひろしさんとなる。

順位は、たろうさんが1位、りょうさんが5つ順位を下げ、ひろしさんが1つ順位を上げたので5位である。 など

### 課題3

問い1 刃先が3つに分かれているため、荒れ地などの硬い土地でも深く刺さりやすく、新田を開墾するのに役立った。 など

問い2 道具が発達し、1束から多くの米がとれるようになったから。 など

問い3 <学習課題>  
なぜ、米の消費量は減っているのに、自給率は変化していないのだろう？  
<考え>  
消費量と同じように、生産量も減っているから。 など